

○次期総合計画を策定します！

ー小野町振興計画審議会令和4年度第1回会議開催ー

小野町振興計画審議会令和4年度第1回会議が8月9日、役場分庁舎で開催されました。

会議に先立ち、今般改選された委員5人の代表者に委嘱状が交付され、町長が「町民との協働により次期総合計画を策定するにあたり、それぞれの立場や経験から、積極的にご意見・ご提言をいただきたい」とあいさつを述べました。

当審議会は、町内公共的団体などの代表と学識経験者16人で構成され、下記のとおり、会長・副会長が決定しました。

会議の冒頭、令和5年度からスタートする次期総合計画の策定について、町長から芥川会長に諮問し、計画策定に向けた検討体制やスケジュールなどを審議しました。

今後、委員の皆さんには、計画策定のさまざまな過程においてご意見をいただきます。

なお今般実施した町民アンケートに加え、パブリックコメントの実施や町民協働の観点によるまちづくりワークショップを開催し、より多くの意見などを取り入れな

がら、計画策定に取り組みますので、町民の皆さんの積極的な参画をお願いいたします。

■小野町振興計画審議会委員

(敬称略・(新)は今回改選により新たに委員となった方)

(任期・令和4年2月9日から令和6年2月8日まで、新規委員は、令和4年8月9日から令和6年2月8日まで)

会長	芥川 一則
副会長	先崎 文男
委員	村上早紀子
	村上 勝徳
	吉田 広一
	佐藤 健
	須藤 昭雄(新)
	先崎 悟
	草野 明美(新)
	石井 陽子(新)
	村上 善行(新)
	亀田 理(新)
	阿部 君江
	渡邊 直栄
	二瓶 章一
	高橋 宗彦



諮問(芥川会長)



委嘱状交付(須藤委員)



会議の様子

小野小学校・小野中学校・ふるさと文化の館の図書充実を医療法人慶信會石塚醫院理事長・院長石塚尋朗様から寄付



石塚理事長・院長(右)

このたび、医療法人慶信會石塚醫院理事長・院長石塚尋朗様から、「石塚文庫」図書購入費としてご寄付をいただきました。これは、困難な局面を迎える今日において、どのような時代でも良書に親しんだ生徒や絵本の世界に夢中になった子どもたちが、そこで培われた人間としての豊かな心をエネルギーとして、日々を力強く生きてほしいとの願いから小野小学校、小野中学校、ふるさと文化の館図書館へ寄贈されたものです。

このご寄付は、それぞれの施設において児童生徒用図書・幼児用絵本などを購入し、各種読み聞かせなどに活用させていただきます。

このたびのご厚志に厚く感謝申し上げます。

災害時こそ助け合いを 自主防災会避難所設営訓練を実施

自主防災会による避難所設営訓練が7月30日、多目的研修集会施設で行われました。

各自自主防災会会長（行政区長）が参加し、IP無線機による通信訓練をはじめ、備蓄食料・飲料水などの確認、段ボールパターション・段ボールベッド・ワンタッチパーテーションの組み立てや避難者の受け入れについて新型コロナウイルス感染症対策を意識して取り組みました。



避難所設営訓練の様子

災害時には、各行政区の自主防災会が中心となり、避難所の開設・運営、住民の避難誘導を行うようになります。いざという時に最も頼りになるのは地域住民による協力体制です。どうすれば家族や地域の方たちを大規模な災害から守れるのか、みんなで話し合っただけで災害に対する体制づくりに努めましょう。

「ヘルメット かぶるだけでも 救える命」 令和4年度秋の交通安全運動

- 9月21日から30日まで令和4年度秋の全国交通安全運動が実施されます。
- 今回の運動の重点は次の3つです。
- ① 子どもと高齢者をはじめとする歩行者の安全確保
 - ② 夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止および飲酒運転の根絶
 - ③ 自転車の交通ルール順守の徹底



左から副町長、町長、白岩所長、寺山総務課長

安全・安心なまちづくりのために LED防犯灯を寄贈いただきました

地域社会の安全・安心な明るいまちづくりを目的とし、東北電力株式会社郡山電力センター様から、LED防犯灯30基を寄贈いただきました。

紙上より厚くお礼申し上げます。

防犯灯は行政区からの要望箇所に順次取り付けていきます。



小野町消防団が日頃の訓練の成果を披露！ 第44回福島県消防操法大会出場



大会の様子



大会に参加した小野町消防団

第44回福島県消防操法大会が8月28日、福島県消防学校で開かれ、県内各地域を代表する消防団が訓練の成果を競いました。

この大会は、実際の火災現場を想定して、ポンプ車からホースをつないで放水し、火点標的を倒すまでのタイムや、基本となる規律および実践的な消防技術を競うものです。

小野町消防団は、消防協会田村支部の代表として出場し、日頃の訓練の成果を遺憾なく発揮して、ポンプ車操法の部で3位となりました。

消防操法大会参加にあたり、ご協力をいただいた関係機関および団体の皆さんに、紙上より厚くお礼申し上げます。

大会に出場した選手は左表のとおりです。(敬称略)

	氏名	所属	行政区
指揮者	先崎 太郎	1分団5班	大 八
1番員	郡司 雄祐	2分団4班	谷 津 作
2番員	遠藤 篤裕	3分団1班	小野赤沼
3番員	今泉 翔太	6分団1班	夏 井
4番員	宗像 健	5分団1班	吉 野 辺
補助員	村上 智彦	5分団3班	浮 金



そのお買い物 ヨークがお手伝いします
電話で簡単!らくらくお買い物代行サービス

ヨークの
電話と宅配

受付 当日午前9時から午前11時まで
配達 受付当日の午後に配達

小野町店

- ・当日朝注文した商品がその日の午後に届きます。
- ・重いものも楽々♪お店係員が玄関まで運びます。
- ・店内と同じ価格でお届け。チラシの特売も買えます。
- ・月～金曜日の配達。小野町全域対応中!

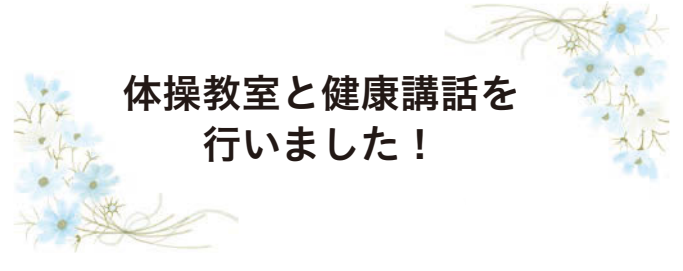
注文商品合計金額+送料330円(税込)にて承ります。

お問い合わせ先 注文専用番号
月～金 午前9時～11時 **0247-72-4815**

広告欄

おのまち 地域おこし協力隊活動記

体操教室と健康講話を行いました！



こんにちは。地域おこし協力隊の山口愛です。
梅雨が明け、本格的に夏になったと思ったら、雨の日が続いたり、30℃を超える日もあったり…まだまだ残暑が続いていますが、皆さん体調はいかがでしょう？無理をしすぎないようこまめに水分補給をするなど、ご自身の体調を労わりながら過ごしていただけたらと思っています。

さて、ここからは最近の活動を報告させていただきます。6月から各地のサロン活動が再開し始めたご連絡をいただいたので、6月20日に社会福祉協議会の職員の方と地域包括支援センターのケアマネージャーの方々と共に、和名田サロンに伺いました。当日は13人の方々が参加されていました。コロナの影響もあり、サロン活動自体も約半年振りとお話をされていました。体操を始めの前に、参加者の皆さんに体の調子や日常生活での困りごとを聞いたところ、肩や膝などを痛めている方が多くいることが分かりました。そこで、参加者の皆さんの体調に合わせて、痛みを緩和するためのストレッチを中心に行いました。当日は、天気も良く暑さもあったため、水分補給や休憩を多くとり、約1時間半体操を行いました。自宅でできる体操として、肩や腰の筋肉をほぐす体操を参加者の皆さんにお伝えしました。その体操の詳細については、この記事の後半に記載しているので、ぜひ参考にしてください。



6月27日には、ゆくゆくこまちでサポートセンターえがおの参加者の方を対象に健康講話・集団体操を行いました。約30人の方に参加していただきました。講話の内容として、『足腰鍛えて元気に生活をしましょう』というテーマで、腰痛や膝痛がなぜ起きるのか、その予防と治療、自主トレについてのお話を一時間ほどさせていただきました。残りの時間は、ストレッチ体操や個別にお話を伺い、それぞれの体調に合った自主トレの提案をさせていただきました。



少しずつですが、活動を再開することができてうれしい反面、コロナウイルス新規感染者が過去最高を更新するなどの報道がされています。感染対策を徹底しつつ、町民の皆さんの健康づくりのお手伝いができるように頑張っていきたいと思えます。最後に、この記事の前半部分でお話しさせていただいたバスタオルを使った体操をご紹介します。



- ①【基本姿勢】バスタオルに背骨と頭をのせ、仰向けに寝る
- ②両膝を曲げ、足を肩幅程度に開く
- ③両手を体のわきに自然に下ろす（両肘が床についた状態）
- ④最も脱力できる姿勢を探す
- ⑤基本姿勢から体を左右に揺らし、バスタオルを背中の下で転がす
- ⑥回数などは特に制限がないので、「ゆっくり」「体を揺らす範囲は小さく」「無理のない範囲」で行うようにしてください。

今回の担当は…



山口 愛 隊員
担当/高齢者生活支援部門
主な活動場所/小野町役場

ふるさと文化の館情報

問ふるさと文化の館

☎72-2120



図書館

Library

🍀読書マラソン完走

水野瑚子さん(小野小4年)がゴールを迎え100冊を読破しました。

水野さんにはバッチと記念品が贈られました。

読書マラソンは自分のペースで進めることができ、現在135人の方が参加中です。申し込みはカウンターで随時受け付けています。皆さんの参加をお待ちしています。



読書マラソン完走者
水野さん

🍀認知症特集図書コーナー

9月1日から1カ月間【認知症特集図書コーナー】を設置します。9月は「世界アルツハイマー月間」として世界各国で認知症について啓発活動が行われています。認知症は若者を含め、誰もがなりうる病気であり、2025年には高齢者の5人に1人が認知症になると予測されています。

認知症についての図書はもちろん、児童向けの図書もありますので、ぜひお子さんと一緒にご覧ください！

9月17日には、文化の館で『総合相談コーナー』の設置を予定しています。認知症に関する相談、お困りごとなど何かありましたらお気軽にお越しください。



美術館

Museum

🍀小野町なつかし写真展

小野町地域包括支援センターとのコラボレーション企画として、大正から昭和にかけての小野町を撮影した写真を展示します。

ぜひご覧ください。

■会期 9月1日(木)から29日(木)まで



塩竈神社にて(昭和17年頃)

認知症の相談
はこちら！

【認知症相談窓口】

問健康福祉課

☎72-6934

問小野町地域包括支援センター

☎72-2128